

議会報

第121号

平成19年11月

ぎかいほう

編集・発行 長南町議会広報特別委員会

〒297-0192 千葉県長生郡長南町長南2110 TEL 0475-46-3390 (議会事務局)



第3回臨時議会

- 長生郡市合併協議会規約の変更を可決…………… 2

第3回定例議会

- 平成18年度各会計決算 一般会計を除き認定…………… 2
- 平成19年度補正予算…………… 4
- 一般質問…………… 7

町の鳥 ウグイス



第3回臨時議会

長生郡市合併協議会規約の変更を可決

平成19年第3回臨時議会が8月20日に招集され、町長から提出された長生郡市合併協議会規約の変更について、審議しました。

第8回長生郡市合併協議会で長生村長から発言のあった、合併協議会からの離脱申し出を受け、その対応策について協議した結果、1市5町で合併を進めるため、規約を変更するものです。

審議の結果、原案のとおり可決しました。

【質疑】

問 協議会だよりが配布されるが、自分たちの暮らしがどうなるかが全くわからないという声が多いことと、協議会の費用もよくわかりません。今回の合併協議会全体の予算、町の予算と前回破綻したときの全体の予算と町の予算についてお伺いします。

【答】

今回の合併協議会の予算は3,430万2千円で、長南町の負担金は270万円です。前回の合併協議会の予算は2カ年になっており、平成15年度は4,850万円で、町の負担金は621万4千円です。平成16年度は予算額4,500万円で、町の負担金は485万7千円です。前回の合併協議会の全体の予算合計は、9,350万円、町の負担金として1,107万1千円です。

【問】

合併協議会としても長南町としても今回は住民の声を聞く、説明会を開かなかった。住民の皆さんからの合意形成をしていく努力が不足していたと考えるがどうか。

【答】

責任のある立場のものが方向付けをし、それを説明し理解を得たいと考えています。執行者である町長が議会の方々にご理解をいただき、議会と執行部で一緒に住民の皆さんの理解をいただくという考え方です。

第3回定例議会

平成18年度各会計決算 一般会計を除き認定

平成19年第3回定例議会は、9月11日に招集され、13日までの会期3日間で開かれました。

この定例議会では、町長から提出された、平成18年度各会計の決算認定をはじめ、平成19年度の補正予算、条例の一部改正、土地の処分、教育委員会委員の任命同意など12議案について審議しました。審議の結果、平成18年度一般会計決算を除き、原案どおり可決、認定、同意しました。

また、請願1件、陳情1件が提出され、いずれも採択し、発議案2件を原案のとおり可決しました。さらに、最終日の13日に決算特別委員会から付託された案件の継続審査の申し出があり、追加日程で審議され、全員の賛成をもって可決されました。一般質問は3名の議員が行い、論議が展開されました。

一般会計 決算特別委員会を設置

平成18年度一般会計決算は、事業執行の結果、どのような行政効果があったのか活発に質疑が行われましたが、「内容が複雑多岐にわたるため決算特別委員会を設置し、詳細な審査を望む」との動議が提出され、採決の結果、可決され、議長が会議に諮り委員を指名し、8名の委員が選任されました。

第1回目の会議を9月13日

に開き、委員長及び副委員長の互選を行うほか、付託された一般会計の決算審査については、会期の都合上、閉会中の継続審査とする旨を決定しました。審査日を10月16日に決定し、執行部から町長ほか担当課長の出席を求め、詳細な審査が行われました。審査結果については次号で掲載いたします。

③

決算特別委員会委員

委員長	松崎 勲
副委員長	花崎 哲也
委員	相 忠男
委員	古市 善輝
委員	丸 敏光
委員	石井 正己
委員	今関文平衛
委員	丸島 なか

各会計決算の 質疑(要旨)

一般会計

問

協働用の啓発用品を購入したが、どのように活用されているのか。貸与の団体数、利用者数はどうか。

答

平成19年3月末時点では、11団体、356人、平成19年9月末時点では、15団体、604人の方が活動され、増えています。見守り活動は361人、環境活動は243人でそれぞれプレートを配布しています。

問

基本健診、前立腺がん検診の受診率が前年度と比較して下がっているが、原因は何か。



答

基本健診については医師会との協議により、治療中の方はそれぞれかかりつけの医療機関で診てもらうこととしました。また、前立腺がん検診は、受診希望者は前年度とほぼ同じであります。毎年受診されている方で異常なしの方が多くことから、受診しなかったと考えられています。



ベストを着用し協働にご協力いただくボランティア

問

毎年、河川の水質調査を実施しているが、公表はしているか。また、水質状況はどうか。

答

毎年9月に町内の河川の水質調査を実施しており、結果については環境審議会に報告した後、「広報ちようなん」に掲載し、公表しています。

また、水質状況ですが、長南川については多少の汚れはありますが、全体的には良好な水質です。



水質状況を年1回監視

国民健康保険特別会計

問

平成18年度の間人ドック受検者は何人か。また、受検者に対し、検査結果に基づく事後指導はしているか。

答

平成18年度の受検者は98人です。また、検査結果の対応は受検者自身の判断とし、特に指導等はしていません。

介護保険特別会計

問

平成18年度決算を見ると、実質収支額が2,090万9千円です。17年度と比較すると1千万円程度増となっているので、保険料の引き下げができるのではないかと。

答

支払基金、一般会計への返還金643万7千円のほか、国、県への返還金が920万円程度見込まれています。有効活用できる繰越金は1,360万円程度であり、保険料は18年度から20年度までの3ヶ年を見て見直しておりますので引き下げは考えていません。

平成18年度各会計決算

(単位：円)

会計区分		歳入額	歳出額	差引額
一般会計		4,619,855,426	4,461,524,595	158,330,831
特別会計	国民健康保険	1,002,607,100	958,430,557	44,176,543
	老人保健	1,199,832,839	1,179,028,814	20,804,025
	介護保険	791,524,749	762,434,862	29,089,887
	笠森霊園事業	87,849,668	84,024,272	3,825,396
	農業集落排水	224,977,843	222,753,559	2,224,284
合計		7,926,647,625	7,668,196,659	258,450,966

(単位：円)

ガス事業会計	収益的収入	収益的支出	差引額
	543,745,322	536,843,650	6,901,672
	資本的収入	資本的支出	差引額
	30,517,597	167,958,966	△ 137,441,369
	資本的収入額が資本的支出額に不足する額 137,441,369 円は、過年度分損益勘定留保資金 47,796,593 円、当年度分損益勘定留保資金 83,462,114 円及び当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 6,182,662 円で補てんした。		

条例の一部改正

□政治倫理の確立のための長南町長の資産等の公開に関する条例

郵政民営化法をはじめ、郵政民営化関連法が平成19年10月1日から施行され、日本郵政公社が解散することに伴い、条例の一部を改正するものです。

土地の処分

圏央道建設に伴い、千手堂地先の町有地、原野5筆、面積7,611平方メートルを国土交通省に売却するため、地方自治法及び議会議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例の規定により議決を求めるものです。

補正予算

一般会計(第3号)
1億1,924万7千円
を追加

障害者自立支援医療費扶

助、改善センター内のアスベスト撤去及び水田農業構造改革推進事業補助、中学校校庭整備並びに農地農業用施設、道路災害復旧工事に要する経費を主に補正するもので補正後の総額は52億5,512万2千円です。



台風による農地災害（水沼地先）

【質疑】

問

中学校施設管理委託料で化学物質の検査と
のことだが、どのような内容か。

答

校舎完成時には法令で定められた化学物質検査を行います。新しい備品を多く入れる場合は、備品から化学物質が発生する恐れがあるため、新たに検査をしなければならぬとされているため行なうものです。

介護保険特別会計(第2号)

693万4千円

を追加

平成18年度に超過交付を受けた支払基金交付金返還金と精算に伴う一般会計への繰入金、包括支援センターの業務運営に係るシステム導入等の補正をするもので、補正後の総額は8億2,348万9千円です。

人事案件

教育委員である片岡義之氏が平成19年9月末日をもって任期満了となるため、再度任命したい旨の提案があり、適任と認め同意しました。

氏 名 片 岡 義 之
住 所 長南町山内

※教育委員は、5名の委員で組織されており、内1名の任期満了に伴うものです。

※平成19年10月1日付けで、片岡義之氏が教育長に再任されました。

今後のますますのご活躍をご祈念申し上げます。

請 願

・悪質商法を助長するクレジットカードの被害を防止するため割賦販売法の抜本的改正を求める意見書採択に関する請願書

陳 情

・東京湾アクアラインでの本年度中にもう一段の大幅な値下げによる社会実験を行う事を要請する陳情書

発 議 案

◎悪質商法を助長するクレジットカードの被害を防止するため割賦販売法の抜本的改正に関する意見書

(今関文平衛議員外4名提出)

クレジット契約を利用した悪質商法被害・過剰与信被害を防止するため、割賦販売法を抜本的に改正するよう、長南町議会議長名で衆・参議院議長ほか関係大臣に意見書を提出するもので9月18日に送付しました。

◎東京湾アクアラインでの本年度中にもう一段の大幅な値下げによる社会実験を行う事を要請する意見書

(今関文平衛議員外4名提出)

国が道路特定財源を投入し、来年全国の高速道路の値

下げに踏み切る予定であり、本年度各地で実験が行われるが、首都圏においても東京湾の環状線を活かしたネットワーク全体で均衡の取れた円滑な流れの実験をし、値下げを実現しようとしており、その中心となるアクアラインでもう一段大幅な値下げの社会実験をするよう、長南町議会議長名で国土交通大臣に意見書を提出するもので9月18日に送付しました。

意見書(要旨)

◎悪質商法を助長するクレジットカードの被害を防止するため割賦販売法の抜本的改正に関する意見書

クレジット契約は、代金後払いで商品が購入できる利便性により消費者に広く普及している一方で、強引・悪質な販売方法と結びつく高額かつ深刻な被害を引き起こす危険な道具にもなるものである。

現在、クレジット会社との信審査の甘さから、年金暮らしの高齢者に対し、支払能力

を超える大量のリフォーム工事、呉服等の次々販売が繰り返されたり、年齢・性別を問わず、クレジット契約を悪用したマルチ商法・内職商法その他の詐欺的商法の被害が絶えないところである。このようなクレジット被害は、クレジット契約を利用するがゆえに悪質な販売行為を誘発しがちとなるクレジット契約の構造的危険性から生じる病理現象であると言える。



経済産業省の産業構造審議会割賦販売分科会基本問題小

委員会は、このように深刻なクレジット被害を防止するため、2007（平成19）年2月から、クレジット被害の防止と取引適正化に向けて割賦販売法の改正に関する審議を進めており、本年秋には法改正の方向性が示される見込みにある。今回の改正においては、消費者に対し、安心・安全なクレジット契約が提供されるために、クレジット会社の責任においてクレジット被害の防止と取引適正化を実現する法制度が必要である。

よって、国会及び政府に対し、割賦販売法改正に当たっては次の事項を実現するよう強く要請する。

1 過剰与信規制の具体化
クレジット会社が、顧客の支払能力を超えるクレジット契約を提供しないように、具体的な与信基準を伴う実効性ある規制を行うこと

2 不適正与信防止義務と既払金返還責任

クレジット会社には、悪質販売行為等にクレジット契約を提供しないように、加盟店を調査する義務だけでなく、販売契約が無効・取消・解除であるときは、既払金の返還義務を含むクレジット会社の民事共同責任を規定すること

3 割賦払い要件と政令指定商品制の廃止

1～2回払いのクレジット契約を適用対象に含め、政令指定商品制を廃止することにより、原則としてすべてのクレジット契約を適用対象とすること

4 登録制の導入

個品方式のクレジット事業者（契約書型クレジット）について、登録制を設け、契約書面交付義務及びクーリング・オフ制度を規定すること

○東京湾アクアラインでの本年度中にもう一段の大幅な

値下げによる社会実験を行う事を要請する意見書

東京湾アクアラインは、1997年12月に開通し、総延長15km、総事業費約1兆4,400億円に及ぶ夢のプロジェクトである。この道路の開通により、東京・神奈川と半島性が強かった千葉県との地域交流が活発化され、地域経済が相互補完しながら発展するものと期待されていた。しかし、通行料金が極めて高く設定されている為、通行台数が当初の想定を大きく下回り、同時に期待されていた東関東や京葉道路などの湾岸部の渋滞緩和を図るバイパス機能の役割を十分に果たしていない状況である。

これまでの東京湾アクアラインは、主に観光用道路として利用されてきたところであるが、通行料金が大幅に値下げされ、産業用道路としても利用されることにより、全国でも随一の交通量を誇る東関

道や京葉道路などの湾岸部の交通混雑緩和につながり、東京湾の環状線が活かされ、時間・燃料の節約効果により多大なる経済効果を創出し、さらに環境阻害物質の削減にもつながるものと考えられる。そして、東京湾アクアラインを常に利用しやすい料金にすることによって、対岸である神奈川県を始めとした地域間の交流が一層深まり、湾岸地域の活性化により通行台数が増え、値下げによる減収額も通減して行くものと考えられる。

国土交通省では、昨年12月に閣議決定された「道路特定財源の見直しに関する具体策」において、「国民の要望の強い高速道路料金の引き下げなどによる既存高速道路ネットワークの効率的活用・機能強化のための新たな措置を講じる」としており、東京湾アクアラインでの環状道路の料金割引社会実験を行うことが6月8日に報道発表されたところである。

東京湾アクアラインの社会実験では、これまで実施してきたような中途半端な値下げでの実験ではなく、対象車両を全車両とし、普通車800円、大型車2,000円での実験を行うことで、東京湾の環状線が活かされ、渋滞緩和、環境阻害物質の削減等の効果が証明され、恒久的な値下げにつながっていくものと確信しているものである。

よって、東京湾アクアラインの利用促進を図るため、本年度中に通行料金のもう一段の大幅な値下げでの社会実験を実現されるよう強く要望する。



一般質問

丸島 なが 議員

横断歩道の設置について

問

県道長柄大多喜線のセブンイレブン前の道路は、小・中学生の通学路に指定され、利用されていますが、横断歩道がない為、住民の方々より横断歩道設置の声があります。関係機関と協議の上、一日も早く設置していただきたいと思いますが、町長のお考えをお伺いします。

関係機関へ要望

答 町長

朝夕の交通量も多く、児童・生徒のみならず一般の通行者にとっても横断歩道の設置は必要と考えます。茂原警察、又、長生地域整備センターへも要望してまいります。

道路の安全対策を

問

県道南総一宮線は長南工業団地、又、圏央道工事の関係で大型車輛が頻繁に行き交っている状況です。そんな中、小沢地先のアオキ工業付近で児童が大型車にあおられる事故が発生致しました。早急に歩道の設置を要望致します。又、芝原の東部ライスセンター前の道路は、直線で見通しが良いため、追い越しをする車輛が多く大変危険です。で、追い越し禁止区域にして頂きたいと思っています。

さらに、三川トンネル及び長南から千田へ抜ける長南1号線千田谷トンネル内に安全確保のため街路灯を設置していただきたいと思いますが、町長のお考えをお伺いします。

粘り強く要望

答 町長

町として歩道の整備あるいは、排水路の蓋掛けを県にお願いしています。小沢地先の歩道整備は用地等の関係もあるもので、排水路の蓋掛けを9月上旬に発注しており工事が実施されております。歩道の整備についても要望してまいります。芝原地先の東部ライスセンター前の道路の規制は地元区長さんからも要望を受けています。一部区間のみの規制はできないとのことですが、地域の実情を話す中で粘り強くお願いをしていきます。

また、トンネル内の街路灯設置については、地元区長、関係者と話し合い検討します。

学校図書の実と読書運動について

問

2001年12月「子ども読書推進法」が制定され、読書を通じて子どもの健やかな成長への一助とするのが目的です。そこで、①本町における司書教諭の

現状②本の貸し出し状況、読書量、蔵書図書の現状③読書運動として各学校での読み聞かせ教室、朝の10分間読書運動の実施状況について、お伺いします。

読書量は増えています

答 教育長

司書教諭は全小中学校に配置されています。本の貸し出し状況、読書量の実態は朝の読書、読み聞かせ等の読書活動を行っているのです。成果により、昨年より非常に多いペースで行われている状況です。蔵書図書については、豊栄小と長南中が図書標準数に達していませんが、できるだけ早く不足冊数を補うように考えています。



ボランティアによる読み聞かせ

ブックススタート事業の実施を

問

幼児期から本を読んで聞かせることは重要なことです。今回の合併協議会でもブックススタート事業は、新市に引き継がれることになっておりました。過去にも子育て支援の観点から質問致しましたが、検討中とのことでした。茂原市は、社会教育の一環として図書館事業で実施しております。本町でも社会教育事業としては是非、取り組んで頂きたいと思いますが、お考えをお伺いします。

現在の活動内容を充実

答 教育長

乳児相談において健康面・食事の相談等に加えて絵本の読み聞かせの必要性の指導をし、保育所では一歳児以上に読み聞かせを行っています。合併は休止となりましたが、ブックススタート事業と同じような活動なのでこの内容を充実・工夫する方向で進めていきたいと考えています。

和田 和 夫 議員

後期高齢者 医療制度について

問

来年4月から75歳以上の高齢者は、新設される後期高齢者だけの医療保険に組み入れられます。年金が月額15,000円以上の人は、保険料が年金から天引きされます。現在サラリーマンの息子等の扶養家族の方は新しく保険料を負担します。後期高齢者の人数、新たに負担が増える方の人数、保険料について伺います。

また、低所得者への減免制度を作ること、払えない人へ資格証明書を発行しないようにしていただきたいと思いますが、町長の考えを併せて伺います。

75歳以上の
高齢者は1,830人

答 町長

75歳以上は1,830人、新たに保険料負担が発生する人は540人です。保険料の天引きは、算定基準が示されておらず対象者の把握は現時点ではできません。保険料は11月に県広域連合で決定され、来年の2月議会に条例を提案します。

公費負担の上乗せや低所得者への独自の減免制度は、現段階では考えていません。保険料滞納者には公平負担の原則から、国保同様、短期被保険者証や資格証明書を発行します。



学校図書 の状況と 整備について

問

学校図書館の図書は、平成19年度から5年間、従来の増加冊数分に加えて廃棄される図書を更新、整備する学校図書整備計画が決められました。蔵書基準は5,080冊、



図書室で読書に親しむ小学生

そして学級数がクラス増えることに480冊増えます。学校別の図書冊数と図書基準との比較、5年間の図書整備計画について伺います。

答 教育長

豊栄小・長南中は
早期に補います

図書購入は、基本的には各小・中学校の判断による購入計画に任せています。豊栄小学校、長南中学校は図書標準数に達していないため、早い時期に補うようにします。

その後は、今年度並みに継続して、児童・生徒の読書のニーズ、学校の実情等を十分考慮して、内容の充実に努めます。

合併休止を受け、 新たなまちづくりを

問

高知県馬路村はユズを中心とした農業と加工販売に力を入れています。徳島県上勝町はお年寄りが地域資源を生かし、日本料理のつま物に取り組み、高齢者の生きがいになっています。

町が財政的に厳しい実態を町民に明らかにし、住民の理解を得て、役場と町民の仕事の範囲を決めて、協働を進めていくように提案しますが、町長の考えをお伺いします。

行政だけでなく、住民参加の協働で

答 町長

これからの町づくりは行政組織だけでなく、多様な主体が参加し、協働にかかわり、よりよい町づくりの担い手になっていくことが必要です。今、参加と協働を抜きにして、自治体の政策決定や行政運営を語れません。多くの自治体では常に住民参加のあり方を模索し、真剣に取り組んでいるのが実態です。

金杉とみ議員

シユタイナー学校
について

問

NPO法人あしたの国は、シユタイナー教育を実践するとして、平成20年4月1日開校の手続きを完了し、現在前倒しによる授業が進められています。開校前であることから児童の進級問題についての問い合わせに対し、該当する地区の公立校へ在籍届を提出、毎日出席を報告するので、進級は可能とのことでした。本来、県教育委員会より正式な文書が郡内教育委員会へ通達されるべきであると思いますが、通達の有無についてお伺いします。また、現時点では本町に該当者は存在しません。が、将来、該当者が生じた場合、私学助成、児童手当、給食費関連の町の関与、責任について併せてお伺いします。

答
教育長1年程度開校が
遅れる見込み

現在、坂本地先の民家を使用し、1年生のみのフリースクールとして運営されているため、学校教育法に規定する学校ではありません。したがって、フリースクールの取扱いに対する県教育委員会からの通達は一切ありません。しかし、市町村の小学校に在籍する児童・生徒の取扱いについては、市町村教育委員会が判断することになります。本町には、現時点で町内小学校に籍を置いてフリースクールに通っている児童はおりませんが、来年もフリースクールが続くことが想定されますので、今後在籍した場合の対応は、次の2点を考えております。①本町に住所を有した児童は学区の小学校に学籍を置くものとす、②シユタイナー学校が認可された時点で正規の転校手続きをとることとする。

また、学籍を置き登校しない

第三の予防医学
導入について

問

平成13年に質問させていたいただきましたが、治療していた多くの第一の予防医学、人間ドックや健診は第二の予防医学、これに対し、免疫力を高め病気を寄せ付けない体作りが第三の予防医学です。近年予想不可能な猛暑により流れ出る汗とともに最も重要なビタミン、ミネラル等の成分が流出し、脚気に近い、だるい、しびれ、歩行困難など重症化する、心不全に進むなど心配されています。年間を通しての食生活での注意点を町管理栄養士を中心に行い、

免疫を高める方策を町民に周知し、実践することが医療費の削減や町民の安心に繋がるものと考えますので、町長のお考えをお伺いします。

平成20年度からは
特定健診で答
町長

町では各種がん検診をはじめ、結核検診、基本健診などの集団健診を実施し、疾病の早期予防や早期発見に努めています。これらの健診結果で指導の必要があると判定された場合には、保健師、栄養士の専門職員がそれぞれの状況に応じた保健指導、栄養指導



管理栄養士による栄養教室

を行っています。また、毎年テーマを設ける中で、町広報紙を活用し、正しい食生活の普及や季節に合わせたヘルシーメニューの紹介にも取り組んでおります。

なお、平成20年度からは現在実施している基本健診に変わって、特定健診が実施されます。この健診は、保健指導に重点をおいた健診として位置付けられておりますので、多くの方が受診するよう目標を定め取組むこととされておりますので、生活習慣に対する指導も今以上に充実したものであると考えています。

町村議会議員・議会事務局
職員合同研修会を開催

去る8月21日に郡町村議会議長会主催により、長生村文化会館で、平成19年度町村議会議員・議会事務局職員合同研修会が開催されました。

長柄町のエアロビクスクリニック院長の「清水正比古先生」を講師に招き、「循環器系予防医学と健康管理、高齢者医療」と題し、日常における健康管理等の内容について講演され、今後の健康増進について学びました。



議会を傍聴してみませんか

傍聴の手続きは、受付簿に住所、氏名などを記入するだけです。

町議会では、皆さんの生活に密着した問題が審議されますので、あなたも議会傍聴にぜひお越しください。

平成19年第4回定例議会は、12月に開会されます。

日程等の詳しいことは、議会事務局（46-3390）へお尋ねください。

皆さんの声を町政に

議会では、町民の皆さんのご意見やご要望を町政に反映させたいと考えています。

議会に関するご意見や議会報を読んで感じたことをお寄せください。

お待ちしております。

TEL 0475-46-3390

FAX 0475-46-1214

e-mail: gikai@town.chonan.chiba.jp

長南町議会



（丸島 なか）

議会活動日誌

平成19年

8/2 長生病院運営委員会

8/9 長生郡町村議会議長会臨時会

8/20 合併問題調査特別委員会

議会運営委員会

第3回臨時議会

8/21 長生郡町村議会議員・議会事務局職員合同研修会

8/22 九十九里地域水道企業団理事会

8/31 長生郡市広域市町村圏組合議会定例会

9/3 議会運営委員会

9/8 長南中学校運動会

9/11 第3回定例議会（～13日）

第1回決算特別委員会

9/15 各小学校秋季大運動会

9/22 保育所運動会

9/28 長生郡市広域市町村圏組合議会決算審査特別委員会

10/1 千葉県町村議会議長・副議長自治研修会

10/4 3町議会議員親善交流大会

10/7 第40回町民体育祭

10/12 議会広報特別委員会

10/16 第2回決算特別委員会

10/17 2市3町議会議長連絡協議会総会・行政視察（～18日）

10/24 議会広報特別委員会

10/31 4町議会議員親睦ゴルフ大会

図書カードが 当たります!

3つの答えの中から正しいものを選びハガキに書いてお送りください。
「議会報」を読めば分かります。

クイズ No.57

問1 圏央道建設に伴い、千手堂地先の町有地、何mを国土交通省に売却しますか。

A 6,611m²
B 7,611m²
C 8,611m²

問2 平成18年度長南町ガス事業会計決算において、資本的収入額が資本的支出額に不足する額はいくらか。

A 4,779万6,593円
B 8,346万2,114円
C 1億3,744万1,369円

問3 東京湾アクアラインは何年に開通されましたか。

A 1995年
B 1997年
C 2000年

〈応募方法〉

ハガキに議会報の番号、答えの記号（例、問1 II A）、住所、氏名（年齢、電話番号、職業（学校名）を記入のうえ応募してください。また議会報についてのご意見やご要望などを書き添えてください。全問正解者の中から、抽選で7名の方に図書カードをプレゼントします。

あて先
〒297-0192
長南町長南2110番地
長南町議会事務局

締め切り 平成19年11月30日
（当日消印有効）

前回の全問正解者数は、21名で正解は問1=A、問2=A、問3=Bでした。当選者の発表は、図書カードの発送をもってかえさせていただきます。

編集後記

朝夕の冷え込みが一段と厳しくなってきました。皆様お変わりなくお過ごしのことと推察致します。

長生郡市合併協議会は、2度目の協議が4月から再開され順調に推移されていたと思っておりましたが、「合併は避けて通れない」と言いつつ、またしても休止状態となりました。何か良い手だてはないのでしょうか。

いよいよ待ちに待った長南中学校の新校舎が完成します。ご尽力された関係各位の皆様のご努力に感謝いたします。生徒の皆様には、この新校舎に勝るとも劣らない立派な大人に成長して頂きたいと願っております。

寒さに向かう折、どうか風邪などひきませんようご自愛下さい。